

が、馬力もあり強いチームの一つだが、ゲームの要領を充分に會得していない。いづれにしても職場チームを育ててもしない限り籠

秩父宮賜杯第六回全國高等學校陸上競技對校選手權大會新潟縣豫選會記錄

期 日 6 月 6 · 7 日

會 場 柏 崎 公 認 競 技 場

(男) 1 0 0 米			走 巾 跳			400米リレー		
① 小野里裕衆 (松 高)	11秒6		① 上村 道從 (十 高)	6米52		① 北城高チーム	55秒6	
② 今泉 清吾 (加 農)	11秒8		② 齋藤 優 (芝 高)	6米19		② 中央高チーム	57秒3	
③ 白井 民司 (新 高)	11秒9		③ 清水 浩介 (巻 高)	6米12		③ 西芝高チーム	58秒5	
2 0 0 米			三 段 跳			走 高 跳		
① 小野里裕衆 (松 高)	23秒6		① 上村 道從 (十 高)	13米53 (大會新)		① 川端 昌子 (六 高)	1米40	
② 丸山 洋平 (新 工)	23秒9		② 清水 浩介 (巻 高)	13米00		② 岡村 光子 (中央高)	1米40	
③ 渡邊 正芳 (芝 高)	24秒4		③ 金井 康郎 (新 南)	12米59		③ 高橋 孝 (中央高)	1米30	
4 0 0 米			砲 丸 投			走 巾 跳		
① 渡邊 正芳 (芝 高)	54秒3		① 遠藤 忠治 (巻 高)	12米10		① 堀 常子 (第二長高)	4米71	
② 佐藤 純司 (柏 工)	54秒7		② 田辺 仁 (柏 農)	12米99		② 高橋 孝 (中央高)	4米51	
③ 丸山 洋平 (新 工)	55秒8		③ 江部 照雄 (柏 工)	11米66		③ 豊田恵美子 (高北高)	4米43	
8 0 0 米			円 盤 投			砲 丸 投		
① 武田 孜 (柏高)	2分05秒 (大會タイ)		① 河村 龍幸 (芝 商)	35米97		① 田中美恵子 (常 盤)	9米54 (大會新)	
② 村山 忠利 (柏 工)	2分06秒6		② 高野 正也 (佐 農)	34米36		② 熊谷榮久代 (中央高)	9米33 (大會新)	
③ 池田 明信 (芝 農)	2分08秒3		③ 田邊 仁 (柏 農)	34米32		③ 宮崎 咲子 (松 高)	8米34	
1.500 米			槍 投			円 盤 投		
① 武田 孜 (柏高)	4分22秒0 (大會タイ)		① 遠山 惣平 (芝 商)	42米43		① 田中美恵子 (常 盤)	29米54 (大會新)	
② 坂井 勝雄 (柏高)	4分22秒6		② 吉川 修 (高 高)	41米75		② 熊谷榮久代 (中央高)	26米27	
③ 村山 忠利 (柏工)	4分23秒2		③ 河村 龍幸 (芝 商)	41米47		③ 宮崎 咲子 (松 高)	26米09	
5.000 米			ハンマー投			槍 投		
① 阿部 賢二 (谷 高)	17分03秒4		① 桐澤 昭和 (柏 工)	39米39		① 藤岡美恵子 (糸 高)	28米20	
② 坂井 勝雄 (柏 高)	ナシ		② 遠藤 浩 (柏 高)	39米29		② 宮村 菊代 (西芝高)	27米53	
③ 丸山 裕二 (高 高)	17分06秒4		③ 江部 照雄 (柏 工)	38米84		③ 熊谷榮久代 (中央高)	27米16	
110米.M.H			(女) 1 0 0 米			男子總合得點		
① 鳥越 実 (長 高)	15秒9		① 關野 保子 (高北城)	13秒5		① 柏 崎 高	43點	
② 安澤 龍徳 (巻 高)	16秒9		② 堀 常子 (第二長高)	13秒7		② 柏 崎 工	39點	
③ 小林 信行 (柏 高)	17秒0		③ 近藤 淑子 (佐 高)	14秒0		③ 巻 高	34點	
800米リレー			2 0 0 米			④ 新発田商	26點	
① 柏 工チーム	1分40秒2		① 大越 正子 (高北城)	26秒0		⑤ 村 松 高	26點	
② 芝 高チーム	1分40秒6		② 近藤 淑子 (佐 高)	29秒5		⑥ 柏 崎 農	18點	
③ 三 高チーム	1分42秒2		③ 豊田恵美子 (高北城)	29秒6		女子總合得點		
走 高 跳			80米H			① 新潟中央高	46點	
① 金井 康郎 (新 南)	1米70		① 岡村 光子 (中央高)	14秒7		② 高田北城高	33點	
② 白井 幸男 (北 越)	1米70		② 小栗 祐子 (〃)	15秒1		③ 柏崎常盤高	20點	
③ 後藤 正三 (松 高)	1米70		③ 天井 秀子 (糸 高)	15秒6		④ 西芝田 高	19點	

柏高總合優勝

柏工第二位

大會記錄續出

イ
ン
タ
ー
ハ
イ
縣
豫
選

秩父宮賜杯、勝校佐渡高校を先頭に入場は四分二十二秒の大会タイ
第六回全國高式を舉行、二日間の熱戦が記録で優勝、坂井・村山の
等學校陸上競開幕された。
対校選擧高此の雨ですつ
大会新選手標かり惡コンデションに化
等學校対校選しトラク競技は低調であ
手權大會は六つたが、地元柏高が誇る武
二位争ひも坂井の猛烈な追
込みで村山は惜しくも三位

が砲丸より米³³でそれ／＼大會新記録を樹立した。亦柏高の武田孜が八百・千五百米に大會タイ記録を樹立した。得點に於いては男子は柏高柏工・巻高の三巴戦となり結局中距離で完勝した柏高が優勝、女子は中央高が他を引離して四連勝をした。なお信越大會では三段の上村、砲丸の遠藤、円盤の河村、八百・千五百の武田、村山、砲丸・円盤の田中等の活躍が期待される。

新潟縣高等學校對校

選手權大會講評

島掛藤次郎

月六・七日の日二日間松崎市田・瀬名・坂井の三ノトリに中恵美子が碁士に9米50
 宮陸上競技場で、男女六十オに加えて柏工の村山の千
 三ヶ校延一千六百餘名の若五百米レースは本大會唯一
 人が参加、六日正午昨午優勝の伯仲戦を展開した。武田 米53、中央高の熊谷榮久代
 響とスポーッの栄光をかけ 相崎の地に六たび開かれた
 盤に29米57を出し、十日町 畠下高校陸上の精鋭六百がた陸の祭典は天候に恵れな
 高の上村道従が三段跳で13 若き情熱を燃し、母校の栄
 かつたが米峰の雄姿を仰ぐ

地元柏崎市陸協關係者及當番高校の競技愛に滿ちた熱意と審判陣の運営の妙を得て競技者は愈々意氣高昂の實力に到達出来る。三段高川端下、中央岡村共に助か若人の活躍を期待して止まぬの練習した体力と技術と走巾には十高の上村益々走と踏切の研究に努力されてまい。全般的に見てを充分顯現し向上進歩の跡を残し「県下陸上第二陣健在なり」と頼母しい未來を約束し得た事は成功であつた。

今や全國高校の第一線は三年後のオリンピックを目指して力強いスタートを切つて居る、私は過去六回の全國大會の實力を研討し入賞のレベルは本県の目標を左の如く考察して居る百米十一秒三以内、二百米二秒八、四百米五秒二秒八、五百米六秒一、一千米七秒四、二千二百米九秒一、三千三百米十一秒一、四千四百米十三秒一、五千五百米十五秒一、六千六百米十七秒一、七千七百米十九秒一、八千八百米二十一秒一、九千九百米二十三秒一、一万一千米二十五秒一、一万二千二百米二十七秒一、一万三千三百米二十九秒一、一万四千四百米三十一秒一、一万五千五百米三十三秒一、一万六千六百米三十五秒一、一万七千七百米三十七秒一、一万八千八百米三十九秒一、一万九千九百米四十一秒一、二万一千米四十三秒一、二万二千二百米四十五秒一、二万三千三百米四十七秒一、二万四千四百米四十九秒一、二万五千五百米五十一秒一、二万六千六百米五十三秒一、二万七千七百米五十五秒一、二万八千八百米五十七秒一、二万九千九百米五十九秒一、三万一千米六十一秒一、三万二千二百米六十三秒一、三万三千三百米六十五秒一、三万四千四百米六十七秒一、三万五千五百米六十九秒一、三万六千六百米七十一秒一、三万七千七百米七十三秒一、三万八千八百米七十五秒一、三万九千九百米七十七秒一、四万一千米七十九秒一、四万二千二百米八十一秒一、四万三千三百米八十三秒一、四万四千四百米八十五秒一、四万五千五百米八十七秒一、四万六千六百米八十九秒一、四万七千七百米九十一秒一、四万八千八百米九十三秒一、四万九千九百米九十五秒一、五万一千米九十七秒一、五万二千二百米九十九秒一、五万三千三百米一分一秒一、五万四千四百米一分二秒一、五万五千五百米一分四秒一、五万六千六百米一分六秒一、五万七千七百米一分八秒一、五万八千八百米二分一秒一、五万九千九百米二分三秒一、六万一千米二分五秒一、六万二千二百米二分七秒一、六万三千三百米二分九秒一、六万四千四百米二分十一秒一、六万五千五百米二分十三秒一、六万六千六百米二分十五秒一、六万七千七百米二分十七秒一、六万八千八百米二分十九秒一、六万九千九百米二分十一秒一、七万一千米三分一秒一、七万二千二百米三分三秒一、七万三千三百米三分五秒一、七万四千四百米三分七秒一、七万五千五百米三分九秒一、七万六千六百米三分十一秒一、七万七千七百米三分十三秒一、七万八千八百米三分十五秒一、七万九千九百米三分十七秒一、八万一千米三分十九秒一、八万二千二百米四分一秒一、八万三千三百米四分三秒一、八万四千四百米四分五秒一、八万五千五百米四分七秒一、八万六千六百米四分九秒一、八万七千七百米四分十一秒一、八万八千八百米四分十三秒一、八万九千九百米四分十五秒一、九万一千米四分十七秒一、九万二千二百米四分十九秒一、九万三千三百米五分一秒一、九万四千四百米五分三秒一、九万五千五百米五分五秒一、九万六千六百米五分七秒一、九万七千七百米五分九秒一、九万八千八百米五分十一秒一、九万九千九百米五分十三秒一、十万米五分十五秒一、

一、高校競技者の肩が重厚になつたこと、中学と高校新人の結合が出来つてあること、新人の素質も極めてよくなつたこと、体格が最近特によくなつて來たし、体力も増強されつつある事を確認した。2、同志も向上し態度もよくなつて來たこと、更に一段と技術の向上の科學的の体育法をやりに上王村山(忠)も縣大會で敗れたが、信越大會でこそ期待出来る。優勝するところがある。佐藤純司(柏工陸上競技部主將)県大會で第二位に甘んじたが、本校もどうやら本調子になり、短距離及び投擲でハンマーの江部・桐澤を中心に砲丸・円盤・近藤を中心しに砲丸・円盤の入賞を期待してゐる。亦八百尺は県大會で優勝しているが之も最近、着々と上昇にある。此の種目は新設田村高と混戦をするのではなかからうか。八百、千五百米の縣大會で敗れたが、信越大會でこそ期待出来る。優勝するところがある。

写真 千五百米レースで柏崎勢完勝
優勝 武田（柏高）二位 坂井（柏高）

我が校はかくの如く戦う

各選手は語る

陸上審判講習

開
く

編集後記

蕨共には有星だが今層基
本たのスピードを養成し平
合にゆける、中距離の柏高
の武田は愈々有望になつた
前半五十八秒合で後半の偉
力を發揮せよ二分一、二秒
にゆく全般的選手として其
の活躍が期待される、かつ
ての今井先輩のよき後繼者
になつて欲しい、柏工の村
山はオーバークワーク気味で
すべく体力と精神力を養成
すべきである五十千米は重
激戦で谷高の阿部は堂々た
る優勝振りであつた若輩一
年生で將來生はあるスピー
合があるから十六分三〇秒
下に行ける。信越大會では
思い切りとばすことだ。百
十千米中ハードルは新潟縣
が長高鳥越の出現により十
た。

秩父宮賜杯第六回全國高
等學校陸上競技對校選手權
大会新潟県選拔會は六月六
・七の兩日、曇天の柏崎公
認競技場で華々しく開幕さ
れ若人の熱と力は正にスポ
ーツのスリルを思わせた。
戦を振返つて見れば、ずば
抜けて強い選手は見當らざ
むしる新人群の活躍が目ざ
ましく各校の得點争いは伯
仲し最後まで大勢が定まら
なかつた。

地元柏高・柏工兩
校は大物と云う程の者も無
かつたが慎重に得點を重ね
柏高は中・長距離、柏工は
中・長距離で完勝それぞれ
第一位、二位を獲得した
またその熱の覚め切らぬ時
各校の選手のお集りをい
たゞと今後の抱負を打診し
た。

〇坂井勝雄談（柏高陸上競
技部主將）現在、我が校の
競技部はチーム・ワークも
完全に整ひ県大會で望みの
優勝を奪つた事は大変嬉し
い。特に中・長距離の完勝
は日頃の練習に重點を入れ
ていたものが功を示したの
であらう。五十千米で私の失
敗はベースを考えずに順位
だけを心配してあの様な結
果に終つた。誠に慙愧に堪
えない。

六月廿七・八日の信越大會
に出場するわけだが、順調
に行けば我が校も優勝出來
た。本校の主力は中・長距
離にあつてこれに強い。
長距離をどの程度まで崩す
かの問題があり、慎重にぶ
つかつて行かなければ惨敗
する。信越大會に入賞園内
にある者を拾へば、一一〇
坂井兩君、六にがんばりたり

田、澁谷、千五百、武田
、澁谷坂井五千、坂井、ハン
ミ、二の小林、八百の武
田、澁谷、千五百、武田
、澁谷坂井五千、坂井、ハン
ミ、二の小林、八百の武
田、澁谷、千五百、武田
、澁谷坂井五千、坂井、ハン
ミ、二の小林、八百の武

去る六月五日、柏崎高等学
校西運動場で高等学校体育
連盟主催の下で陸上競技資
判講習會が開催された。受
講者は県下の高校關係及び
一般一五〇名、講師は今井
哲夫、島掛藤次郎、木島信
一、阿部庄司の四名で雨天
の爲實地は行われなかつた

編 集 後 記

第四回全國都市体育研究協
議會が目前に迫り、てんや
わんやとして一時發行致し
ましたので難になりました
申しわけ御座居ません。
人間もあれやこれやと忙し
くありますが、編集室に
な「おこ紙」にあつてら
をきかしてゐるので心配あ
りません。（編集子）